

臨床整形外科 第 59 巻 総目次

2024 年(第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, ()内は号数

視 座

- 患者立脚型評価における, タッチ効果の重要性
 ……松本 嘉寛… 1 (1)
 どうする! 研修制度と医師の働き方改革
 ……出家 正隆… 125 (2)
 運動は治療のひとつ……平岡 弘二… 329 (4)
 超高齢社会における運動器疾患の未病と医療
 ……八木 満… 745 (6)
 百聞は一見にしかず……工藤 理史… 973 (8)
 整形外科領域の職業被曝と患者被曝について考える
 ……出村 論…1067 (9)
 学術出版社とインパクトファクターという信仰
 ……堀内 圭輔…1263(11)

論 述

- 血友病患者における骨密度と血中ビタミン D 濃度の
 現状について
 ……鈴木 仁士・白山 理恵・藤谷 晃亮
 田島 貴文・塚本 学・嵐 智哉
 川崎 展・酒井 昭典…1033 (8)
 下肢切断術に対する皮膚灌流圧測定を用いた術前評価
 ……鳥山 貴裕・寺田 忠司・岡田 幸正
 横尾 賢・近藤 洵也…1345(11)

特 集

- はじめたい人と極めたい人のための
 超音波ガイド下インターベンション
 緒言……岩崎 博… 5 (1)
 超音波ガイド下インターベンションの基本
 ……片山 裕貴・宮武 和馬… 7 (1)
 肩関節疾患に対する超音波ガイド下インターベンシ
 ョン……岩本 航・川副 陽子… 17 (1)
 肘への超音波ガイド下インターベンションの基礎と応用
 ……宮武 和馬・藤澤 隆弘・草場 洋平
 稲葉 裕… 25 (1)
 手への超音波ガイド下インターベンションの基礎と応
 用……深澤 真弓… 33 (1)
 膝関節痛に対する超音波ガイド下インターベンション

- の基礎と応用……中瀬 順介… 39 (1)
 足部・足関節疾患への超音波ガイド下インターベン
 ションの基礎と応用……笹原 潤… 45 (1)
 頸部の超音波ガイド下インターベンション
 ……新堀 博展… 53 (1)
 腰背部インターベンション
 ……前田 学・永野 龍生・前田 奈々… 61 (1)
 殿部・鼠径部への超音波ガイド下インターベンション
 の基礎と応用……高田 知史… 69 (1)
 筋損傷へのインターベンション
 ……和田 誠… 77 (1)
 腱障害に対するステロイドを使用しない超音波ガイド
 下インターベンション……面谷 透… 83 (1)
 上下肢の手術のためのエコーガイド下末梢神経ブロッ
 ク……石田 岳… 91 (1)
 ここまで来た! 胸郭出口症候群の診断と治療
 緒言……古島 弘三… 129 (2)
 胸郭出口症候群研究の推移と腕神経叢牽引の意義
 ……北村 歳男… 131 (2)
 解剖研究と文献から考える胸郭出口症候群の安全な治
 療……佐竹 寛史・仁藤 敏哉… 137 (2)
 CT, エコーを用いた胸郭出口症候群の診断
 ……井上 彰・古島 弘三… 143 (2)
 胸郭出口症候群の腕神経叢造影
 ……森本友紀子・高松 聖仁… 153 (2)
 胸郭出口症候群の MRI 診断……小川 健… 161 (2)
 神経磁界計測による胸郭出口症候群の神経機能障害部
 位の可視化
 ……山田 哲也・川端 茂徳・佐々木 亨… 167 (2)
 当院での胸郭出口症候群の診断と治療の実際
 —Endoscopic Assisted Transaxillary Approach
 (EATA) ……高橋 啓・古島 弘三… 175 (2)
 胸郭出口症候群に対する内視鏡補助下鎖骨下アプロ
 ーチによる第 1 肋骨切除術……鈴木 拓… 183 (2)
 胸郭出口症候群に対するメディカルリハビリテーショ
 ン(保存療法)……宇良田大悟… 191 (2)
 アスリートに対する胸郭出口症候群の治療
 ……下河邊久雄… 199 (2)
 知ってる知らないでは大違い
 実践! 踵部痛の診断と治療
 緒言……神崎 至幸… 231 (3)

(ii)

足底腱膜症の診断と治療……………田中 博史…	233 (3)
アキレス腱付着部症の診断・評価・治療 ……………松井 智裕…	239 (3)
踵骨疲労骨折……………野口 幸志・副島 崇…	245 (3)
足関節後方インピンジメント症候群(三角骨以外) ……………永元 英明・熊井 司…	251 (3)
腓骨筋腱障害・滑車障害・Os Peroneum ……………西村 明展・中空 繁登・千賀 佳幸 藤川 祐基・湊藤 啓広……………	257 (3)
バクスター神経障害……………天羽健太郎…	265 (3)
踵部脂肪体褥の機能解剖学的特徴と Heel Fat Pad Syndrome の理解 ……………前道 俊宏・松本 正知・熊井 司…	271 (3)
Accessory Talar Facet インピンジメント ……………秋山 唯・仁木 久照…	277 (3)
足根骨癒合症(距踵関節癒合症)の診断と治療 ……………岡田 洋和…	283 (3)
シーバー病……………垣花 昌隆…	289 (3)
脊椎関節炎 SpA を理解する ―疾患概念・診断基準・最新治療	
緒言……………門野 夕峰…	333 (4)
脊椎関節炎の概念……………山村 昌弘…	335 (4)
体軸性脊椎関節炎(axSpA)の疫学, 病態 ……………田村 直人…	341 (4)
体軸性脊椎関節炎(axSpA)の診断 ……………多田久里守…	347 (4)
体軸性脊椎関節炎(axSpA)の治療 ……………浅井 秀司・鈴木 望人・岸本 賢治 今釜 史郎……………	353 (4)
乾癬性関節炎(PsA)の疫学, 病態 ……………和田 琢…	361 (4)
乾癬性関節炎(PsA)の臨床症状と診断 ……………森 優・泉山 拓也・大森 遼子 金淵 龍一・浅野 善英・相澤 俊峰…	369 (4)
乾癬性関節炎(PsA)の治療……………亀田 秀人…	377 (4)
反応性関節炎の診断と治療……………首藤 敏秀…	383 (4)
炎症性腸疾患に伴う脊椎関節炎 ……………富田 哲也…	391 (4)
掌蹠膿疱症性骨関節炎の診断と治療 ……………辻 成佳…	397 (4)
TKA における最新 Topics 緒言……………松田 秀一…	751 (6)
TKA Alignment, 概念の変遷と用語の定義について ……………平中 崇文…	753 (6)
Personalized Aligned TKA の最前線 ……………松本 知之…	763 (6)
TKA Sagittal Alignment の重要性 ……………西谷 江平…	769 (6)
TKA の軟部組織バランス, 目指すべきターゲット ……………上山 秀樹…	775 (6)
手術手技が術後 Kinematics に与える影響 ……………渡邊 敏文…	781 (6)
TKA は Normal Knee Kinematics を目指すべきか ……………乾 洋・河野 賢一・鹿毛 智文…	789 (6)
Mid-Flexion Stability を得るための手術手技, インプラントデザイン……………岡崎 賢…	795 (6)
Medial Pivot TKA……………佐藤 卓…	801 (6)
両十字靭帯温存型 TKA と両十字靭帯代償型 TKA ……………浜田 大輔…	805 (6)
ロボット支援 TKA の最前線 ……………石田 一成・杜多 昭彦・木原 伸介 柴沼 均・壺坂 正徳・中野 直樹 松本 知之・黒田 良祐……………	811 (6)
TKA の患者満足度を高める周術期管理 ……………塚田 幸行・前田 鉄之・鈴木 雄之 齊藤 昌愛・小川 博之・平澤 直之…	817 (6)
TKA 後のスポーツ活動 ……………濱井 敏・村上 剛史・清原 壮登 川原 伸也・佐藤 太志・赤崎 幸穂 中島 康晴……………	823 (6)
大規模レジストリーによる整形外科リアルワールドエ ビデンス構築 緒言……………種市 洋…	859 (7)
大規模レジストリーによる臨床研究の意義 ……………康永 秀生…	861 (7)
National Database (NDB) の現状と課題 ……………藤森 研司…	865 (7)
日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 5 年目 の現状と課題 ……………金村 徳相・川口 善治・秋山 治彦 八木 満・稲垣 時子・種市 洋…	871 (7)
日本人工関節登録制度 (JAR)……………秋山 治彦…	883 (7)
関節鏡およびスポーツ整形外科関連手術に対するレジ ストリー ……………―JOSKAS eNOTE から JSOA レジストリーへ ……………田島 卓也・鈴木 朱美…	891 (7)
日本脊椎椎髄病学会レジストリー (JSSR-DB) の現状 と将来への展望 ……………有馬 秀幸・相澤 俊峰・池上 章太 石井 賢・井上 玄・今釜 史郎 上田 明希・大鳥 精司・新村 千江 中川 幸洋・中島 宏彰・藤田 順之 藤田 卓仙・細金 直文・八木 満 山田 浩司・吉井 俊貴・渡邊 慶	

種市 洋・筑田 博隆・中村 雅也	馬場 智規・石島 旨章……………1083 (9)
松山 幸弘・波呂 浩孝・金村 徳相… 897 (7)	異なるキットで作製した多血小板血漿(PRP)の作用機
日本脊椎インストゥルメンテーション学会データベ	序の検討
ス(JSIS-DB)……………上田 明希… 907 (7)	…内山 綾香・豊田恵利子・濱橋 恒介
脊柱靱帯骨化症レジストリー症例登録	和才 志帆・大村はるか・玉木 美夕
…高橋 宏・國府田正雄・山崎 正志… 913 (7)	小川 真・田中 竜実・岸 達也
早期発症側弯症を対象とした長期型レジストリー制度	渡辺 雅彦・佐藤 正人……………1089 (9)
の構築	変形性膝関節症に対する APS 療法の臨床成績
…井上 玄・鈴木 哲平・谷口 優樹	……………桑沢 綾乃・仁平高太郎…1095 (9)
大場 悠己・齊藤 敏樹・高橋 真治	変形性膝関節症に対する滑膜由来幹細胞注射の基礎と
宮城 正行・赤澤 努・伊東 学… 921 (7)	臨床……………関矢 一郎…1101 (9)
全国骨・軟部腫瘍登録	脂肪組織由来培養間葉系幹細胞(ASC)と間質血管細
……………小倉 浩一・川井 章… 929 (7)	胞群(SVF)の臨床成績の比較
Fragility Fracture Network (FFN) と日本脆弱性骨折	……………尾辻 正樹・中村 憲正…1107 (9)
ネットワーク(FFN-Japan)	脂肪由来幹細胞の臨床成績
……………山本 智章… 937 (7)	…傍島 聡・岩畔 英樹・原田 雄輔…1115 (9)
脊損患者への投与が始まった脊髄再生医療	脂肪由来幹細胞の関節内投与による変形性膝関節症の
一脊髄損傷患者に希望が見えるか	治療成績と成績に関連する画像所見
緒言……………松山 幸弘… 977 (8)	……………山神 良太…1121 (9)
HGF Journey from Bench to Clinical Trial	脂肪組織由来細胞の作用機序
一重度頸髄損傷に対する薬剤治療の挑戦	…蒲地 正宗・松下 雄彦・松本 知之
…北村 和也・名越 慈人・岡野 栄之	傍島 聡・黒田 良祐……………1129 (9)
中村 雅也…………… 979 (8)	整形外科医のための臨床研究の進め方
亜急性期, 慢性期脊髄損傷に対する骨髄間葉系幹細胞	一立案から実施まで
移植の現状	緒言……………関口 美穂…1173(10)
…廣田 亮介・佐々木祐典・本望 修	人を対象とする研究の種類とその概要
山下 敏彦…………… 989 (8)	…小林 孝巨・嶋崎 貴文・杉野 晴章
iPS 細胞を用いた脊髄再生医療	関口 美穂・森本 忠嗣……………1175(10)
…名越 慈人・岡野 栄之・中村 雅也… 995 (8)	臨床研究の倫理的原則と配慮…青木 保親…1181(10)
Muse 細胞の脊髄再生への可能性	個人情報保護に関連する用語とその解釈
……………熊谷玄太郎・石橋 恭之…1001 (8)	……………藤田 卓仙…1185(10)
顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)を用いた急性脊髄	臨床現場からのクリニカルクエストの整理と構造
損傷の治療	化……………小野 玲…1191(10)
…國府田正雄・古矢 丈雄・花岡 英紀	臨床研究のデザイン……………竹上 未紗…1197(10)
牧 聡・山崎 正志……………1007 (8)	調査の留意点—アンケート調査を中心に
二次損傷を標的とした脊髄損傷治療薬の開発	……………大谷 晃司…1203(10)
……………角家 健・鈴木 裕貴…1013 (8)	臨床研究におけるデータ解析…富永 亮司…1209(10)
脊髄損傷急性期の処置で脊髄再生程度はどう変わる	臨床研究における効果の指標
か?—主に外科的立場から…前田 健…1019 (8)	一効果の大きさを臨床的に伝え, 解釈するための戦
脊髄損傷に対する再生医療後のリハビリテーション	略
……………緒方 徹…1027 (8)	……………栗田 宜明…1217(10)
変形性関節症に対する Biologics	臨床研究における倫理的手続き小田 剛紀…1225(10)
緒言……………齋藤 琢…1071 (9)	最新の予防と治療! 整形外科手術部位感染(SSI)
整形外科領域の Biologics に関する法規制とレジス	緒言……………山田 浩司…1267(11)
トリ……………岡田 潔…1073 (9)	Infection Prevention: Time to Think Outside the
多血小板血漿(PRP)療法の歴史と臨床応用	Box …………… Javad Parvizi…1269(11)
…中嶋 亮介・齋田 良知・本間 康弘	SSI 予防—予防的抗菌薬投与

……………永田 向生・山田 浩司…1271(11)	SSI 予防：局所抗菌薬投与
—バンコマイシン(VCM)パウダー	
……………坂 なつみ…1275(11)	SSI 予防：局所抗菌薬投与
—抗菌薬含有骨セメントの特徴と注意点	
…内山 勝文・福島 健介・大橋 慶久	
高平 尚伸・高相 晶士…1281(11)	SSI 予防—術前除菌と術野消毒
…梶山 史郎・小関 弘展・朝永 育	
梅木 雅史・尾崎 誠…1287(11)	SSI 予防—手術室環境 ……立岩 俊之…1291(11)
SSI 予防—ポビドンヨード洗浄とインプラントコーティングの現状	
…井上 大輔・加畑 多文・出村 論…1297(11)	SSI 予防—抗菌縫合糸と被覆材
…岩田栄一郎・矢野 友大・田中 康仁…1303(11)	SSI 治療—整形外科領域における抗菌薬の適正利用
……………山田 浩司・柴原 淳…1309(11)	SSI 治療—頻用する抗菌薬の特徴と注意点
……………中島 美治・山田 浩司…1315(11)	SSI 治療—人工関節周囲感染治療の基本
…莫 賢一・中村 知寿・飯田 寛和	
齋藤 貴徳…1323(11)	SSI 治療—Fracture Related Infection (FRI) 治療の基本
……………松井健太郎…1331(11)	SSI 治療—脊椎 SSI の治療の基本
…熊埜御堂雄大・山田 浩司・唐司 寿一	
渡邊 健一・東川 晶郎…1337(11)	初療対応からきれいな指再建まで 指尖部切断に対する治療
緒言……………四宮 陸雄…1369(12)	一般整形外科医が初療を行う場合に考えること
……………林 悠太・四宮 陸雄…1371(12)	指尖部切断に対する保存療法の適応と限界
……………長谷川健二郎・新井 理恵…1377(12)	初療対応からきれいな指再建まで 指尖部切断に対する治療 専門施設での指尖部切断に対する治療戦略 ×マイ・ルール
Sapporo Tokushukai Orthopedic Trauma Center 式	
指尖部切断成功の秘訣……………松井 裕帝…1383(12)	指尖部切断に対する皮弁形成術
……………河村 健二…1391(12)	整容面と機能面を両立する指尖部切断の治療
……………宇佐美 聡…1397(12)	指尖部切断 マイルール—基本, 断端があれば再接合をお勧めしています。……………日比野直仁…1403(12)

指尖部切断に対する指尖部再建の実際	
…太田 英之・藤原 祐樹・丹羽 智史	
張 萌雄・爲本 智行・高見 英臣	
稲垣 慶之……………1409(12)	私の行っている指尖部再接着術
……………山内 大輔…1419(12)	指尖部再接着—手術手技と治療成績
……………金城 養典…1427(12)	初療対応からきれいな指再建まで 指尖部切断に対する治療 きれいな指再建へのこだわり
外傷性爪変形の治療……………石河 利広…1433(12)	足趾を用いたきれいな指再建へのこだわり
—10 の要素を満たすアプローチ	
……………松末 武雄…1441(12)	

増大号特集

絶対！ 整形外科外傷学

緒言……………善家 雄吉… 443 (5)

座談会

JOIN TRAUMA 設立から 10 年

—整形外科外傷学のために, 仲間と走ってきた。

…善家 雄吉・松井健太郎・依光 正則

二村謙太郎・北田 真平…………… 448 (5)

1 章 整形外科局(自習室)

ビジュアルにわかる骨癒合の基礎

—バイオロジーとバイオメカニクス

……………新倉 隆宏… 456 (5)

【column】整形外科外傷治療と最先端技術の交差点

……………渡部 欣忍… 463 (5)

作図だけではない術前計画

…前原 孝・金子 倫也・宇津 朋生

近藤 秀則…………… 464 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

—肩関節

…最上 敦彦・永井 洋輔・松本 匡洋… 475 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

—肘関節……………今谷 潤也… 487 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

—手関節……………安部 幸雄… 495 (5)

【column】勉強と経験と, そして,

……………石橋 恭之… 501 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

—骨盤・寛骨臼……………普久原朝海… 502 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

—股関節……………神田 章男… 513 (5)

手術に必要なサージカルアプローチエッセンス

- 膝関節……………依光 正則… 519 (5)
- 手術に必要なサージカルアプローチエッセンス
- 足関節……………松井健太郎… 526 (5)

2章 整形外科

骨折診断のピットフォール

- …佐藤 直人・善家 雄吉・酒井 昭典… 536 (5)
- 超音波を用いた新時代の外傷診療の現状と展望
- …宮武 和馬・草場 洋平・都竹 伸哉
- 稲葉 裕…………… 542 (5)
- 外来で対応可能な小手術のコツとピットフォール
- ……………大茂 壽久… 549 (5)

炭酸ガス経皮吸収療法による外傷後フォロー

- ……………戸羽 直樹・飯山 俊成… 554 (5)

Fix and Treat!

- 外傷病院から始める二次性骨折予防
- ……………脇 貴洋… 559 (5)
- 骨折保存治療の極意を伝える…高畑 智嗣… 567 (5)
- 【column】** これからの技能習得に思いを馳せる
- ……………野田 知之… 574 (5)

3章 手術室

手術室における塵埃 SSI の予防

- ……………小関 弘展… 576 (5)

手術準備—医師と看護師のコミュニケーション

- ……………花林 昭裕… 582 (5)

手術室における術前準備と計画

- ……………藤原 照美… 584 (5)

整形外科で扱う器材とその使い方

- ……………柴田 陽子… 587 (5)

【column】 整形外科と形成外科と働き方改革

- ……………櫻庭 実… 590 (5)

インプラントを準備して実践してみよう

- ……………土井 武… 591 (5)

インプラントを準備して実践してみよう

- プレート固定……………三好 伸明… 593 (5)

【column】 その背部痛、整形外科医で助けられますか？

- ……………湊藤 啓広… 597 (5)

インプラントを準備して実践してみよう

- 髄内釘手術をスムーズに進行するためのコツ
- ……………酒井 ころ… 598 (5)

インプラントを準備して実践してみよう—創外固定

- ……………赤松 大志… 602 (5)

4章 整形病棟

当院で行っている皮弁術後の回診時の観察項目

- ……………濱口 隼人・山岡 秀司… 608 (5)

整形外科回診に必要な器材・物品

- ……………池田 晶彦・西田 匡宏… 612 (5)

【column】 外傷学に関する研修会参加の勧め

- ……………帖佐 悦男… 616 (5)

CLAP(持続局所抗菌薬灌流)療法における病棟管理の実際

- …圓尾 明弘・津山 愛里・吉本香代子… 617 (5)

イリザロフ創外固定術後の病棟管理の実際

- ……………朝倉 愛子・三田 基樹… 622 (5)

5章 リハビリテーション室

上腕骨近位端骨折

- 骨接合術後の術後リハビリテーション
- ……………寺田 忠司… 628 (5)

上腕骨遠位端関節内骨折

- 外傷術後療法とリハビリテーションの実際
- ……………渡久知かおり・仲宗根素子… 633 (5)

【column】 外傷教育の重要性…尾崎 敏文… 637 (5)

橈骨遠位端関節内骨折術後のリハビリテーションの実際

- ……………松澤 翔太・森谷 浩治… 638 (5)

切断指再接着後のリハビリテーション

- ……………越後 歩・辻 英樹… 644 (5)

大腿骨近位部骨折の術後リハビリテーション

- ……………小村 英明・村岡 辰彦… 651 (5)

脛骨プラト—骨折後の術後療法とリハビリテーション

- …藤田 慎矢・田中 創・徳永 真巳… 656 (5)

【column】 最悪の事態を想定しておけば、最悪なこととは起こらない…酒井 昭典… 661 (5)

足関節周囲骨折後のリハビリテーション

- ……………山下正太郎… 662 (5)

脆弱性骨盤骨折症例の歩行を中心とした移動能力の経過と阻害要因

- …荒木 心太・師岡 祐輔・大林 茂
- 上田 泰久…………… 669 (5)

6章 学会会場

高齢者開放骨折の問題点

- …小暮 敦史・野坂 光司・二村謙太郎
- 濱田 大志…………… 680 (5)

【column】 外傷を解く ……鳥谷部莊八… 687 (5)

Olecranon Fracture-Dislocation

—分類の再確認・難治症例へのアプローチ

- …佐藤 俊介・檜崎 慎二・松井 裕帝
- 対比地加奈子・土橋 皓展…………… 688 (5)

それは Charcot 骨折だったのでは？

- …野坂 光司・岡田 祥明・佐藤 俊介
- 高野 祐護・杉田 淳・市橋 雅大… 700 (5)

大腿骨近位部骨折の早期手術

- …井上三四郎・宮本 俊之・上野 宜功
- 福田 文雄…………… 711 (5)

【column】 働き方改革と整形外科専門医

- ……………井口 浩一… 715 (5)

【column】若手整形外科医へ贈る VSOP

……………西良 浩一… 716 (5)

7章 外傷教育

オンライン教育の現状とこれから

……………土田 芳彦… 718 (5)

カバーを用いた手外科&血管マイクロ・外傷整形手術教育……………善家 雄吉… 723 (5)

【海外留学のスズメー若手に送るメッセージ】

四十路ボンバイエーKAZUの挑戦

……………宇田川和彦… 730 (5)

【海外留学のスズメー若手に送るメッセージ】

Englandにおける Observer Fellowship

……………筒井 完明… 733 (5)

【海外留学のスズメー若手に送るメッセージ】

マイクロサージャリー臨床留学のスズメ

……………林 洸太… 736 (5)

手術手技

脊椎内視鏡下手術における新型超音波手術器の使用経験

…上田 康博・三崎 智範・松本 直幸

荒木 麗博・大西 翔・加藤 聖… 295 (3)

臨床経験

男子高校競泳選手における肩痛と肩筋持久力の関係性

…高山 弘幹・片浦 聡司・風神 真也

高根 良輔・沖本 遼・北川 裕樹

下村 龍二・河野 恭佑・三富 陽輔

中村 雅俊・中川 滋人…………… 313 (3)

改良型大阪医大式側弯装具に対する患者アンケート調査

…重松 英樹・川崎佐智子・池尻 正樹

撫井 貴弘・田中 康仁…………… 431 (4)

四肢骨関節・軟部組織感染症に対する術前評価としてのサーモグラフィーの使用経験

…清水 健太・善家 雄吉・安藤 恒平

濱田 大志・佐藤 直人・酒井 昭典… 843 (6)

大腿骨近位部骨折患者における術後せん妄に対するアロマセラピーの有効性

…喜多 晃司・岩倉英理子・海野 宏至

渡邊 健斗・長谷川貴栄・佐藤 昌良

森本 政司・須藤 啓広……………1053 (8)

スクリー付きケージを用いた頸椎前方除圧固定後のケージ沈下の特徴

…彌富 将・辻 崇・海苔 聡

池田 大樹・加藤 雅敬・藤田 貴也

森岡 秀夫……………1147 (9)

第1肋骨疲労骨折に対する体外衝撃波治療の治療経験

…杉山 卓郎・村上 秀孝・河野 幸治

野口 幸志……………1155 (9)

Fracture Liaison Service (FLS) 介入後の通院中断例の特徴とその関連因子の解明

…山下 真史・山崎 久・南 瑠那

沢辺 一馬・荒木 雅人……………1247 (10)

新規椎管内視鏡システム SYNCHA®を用いた経椎間孔的腰椎椎体間固定術

…岡田 基宏・吉田 宗人・野村 和教

中村 陽介・矢渡 健一・岡田 紗枝…1459 (12)

症例報告

観血的整復を要した小指 MP 関節掌側亜脱臼の1例

……………三好 英昭・西庄 武彦… 113 (1)

Condor GoldLine Retractor を使用した人工骨頭置換術の1例……………伊藤 昭裕… 217 (2)

脛骨人工骨幹置換術を施行した多発性骨髄腫の1例

…向井 俊平・松尾 俊宏・平田 裕己

加藤 慶・三谷 雄己・松下 亮介

中村 光宏・西田 幸司…………… 963 (7)

橈骨遠位端骨折の抜釘術後に正中神経の神経剥離術を要した4例

…本田宗一郎・多田 薫・赤羽 美香

中村 勇太・森 灯・出村 諭…1253 (10)

LECTURE

外傷性頸部症候群の長期予後と頸椎 MRI 所見に関する縦断的研究

…大門 憲史・渡辺 航太・松本 守雄… 101 (1)

関節軟骨損傷に対する再生治療開発の戦略

……………妻木 範行… 301 (3)

思春期特発性側弯症の診断と治療戦略

……………高橋 淳… 405 (4)

骨の成熟と老化を科学する

—組織特異的なコラーゲンが誘導される意義

……………斎藤 充… 413 (4)

腰痛の Red Flags ……………川口 善治… 829 (6)

それ本当に“いわゆる五十肩”ですか？

—注意すべき鑑別疾患……………三宅 智… 945 (7)

整形外科領域のゲノム医療……………小林 寛…1235 (10)

緊張性終糸症候群……………中西 一義…1351 (11)

境界領域/知っておきたい

Coolief 疼痛管理用高周波システム	池内 昌彦	110 (1)
脊髄硬膜動静脈瘻	遠藤 俊毅・高橋 義晴・西澤 威人 佐々木達也	956 (7)
COPD と骨粗鬆症	塚本 学・鍋島 貴行・荒川 大亮 真野 洋佑・岡田 祥明・沖本 信和 酒井 昭典	1044 (8)
整形外科領域における輸血	藤原慎一郎	1048 (8)
腱障害に対する新しい治療 Percutaneous Ultrasonic Tenotomy (TENEX)	面谷 透	1142 (9)
硬膜異常を伴う脳表ヘモジデリン沈着症	吉井 俊貴・橋本 泉智	1240 (10)
メノポハンド (Menopausal Hand, 更年期手)	平瀬 雄一	1452 (12)

最新基礎科学/知っておきたい

有限要素解析の基礎と臨床応用	東藤 貢	208 (2)
リアルハプティクス	八木 満・山之内健人	214 (2)
骨髄間葉系幹細胞を用いた脊髄損傷治療の基礎と臨床	廣田 亮介・佐々木祐典・本望 修 山下 敏彦	308 (3)
人工知能技術の進化と画像診断における応用	木戸 尚治	426 (4)
アミロイドーシスに対する治療薬	植田 光晴	838 (6)
CDK8 阻害薬と骨代謝	檜井 栄一	1040 (8)
多遺伝子リスクスコア (PRS)	岩見 卓朗・寺尾知可史	1136 (9)